

裁量労働制実態調査の結果について（概要③）

目次

1. 労働時間関係	2
2. 処遇・評価関係	8
3. 健康・福祉確保措置関係	17

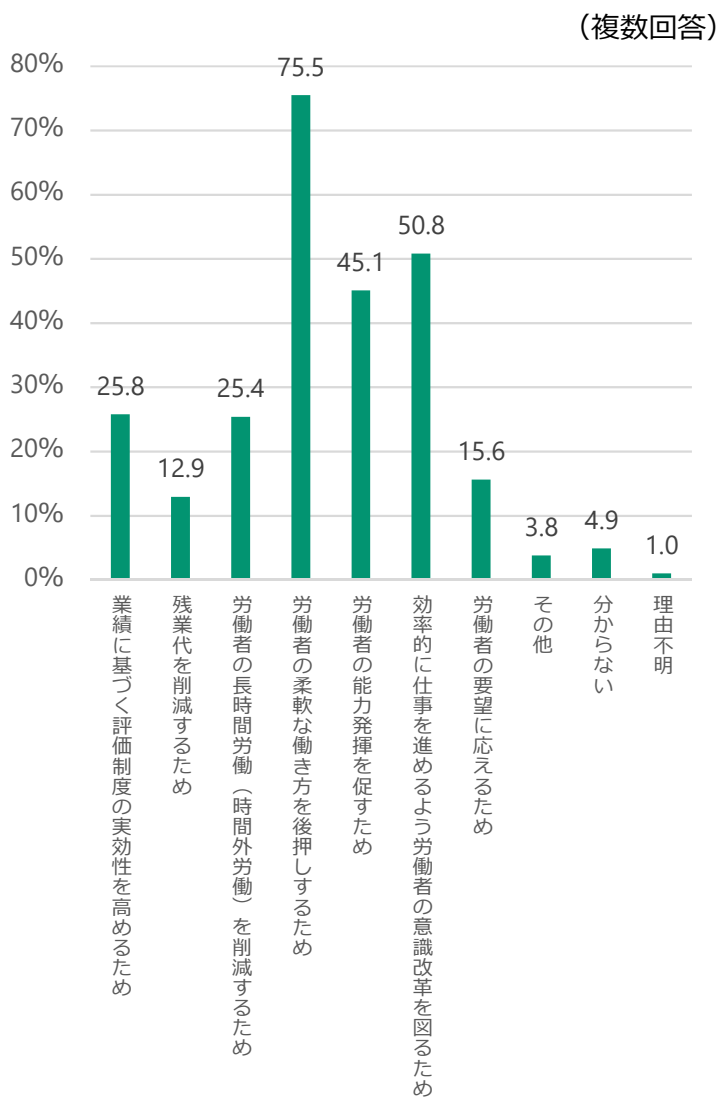
目次

1. <u>労働時間関係</u>	2
2. 処遇・評価関係.....	8
3. 健康・福祉確保措置関係.....	17

事業場での裁量労働制の導入理由と労働者の働き方の認識①【事業場調査及び労働者調査・適用のみ】

専門型

事業場での裁量労働制の導入理由 【事業場調査】



労働者の働き方の認識 【労働者調査】

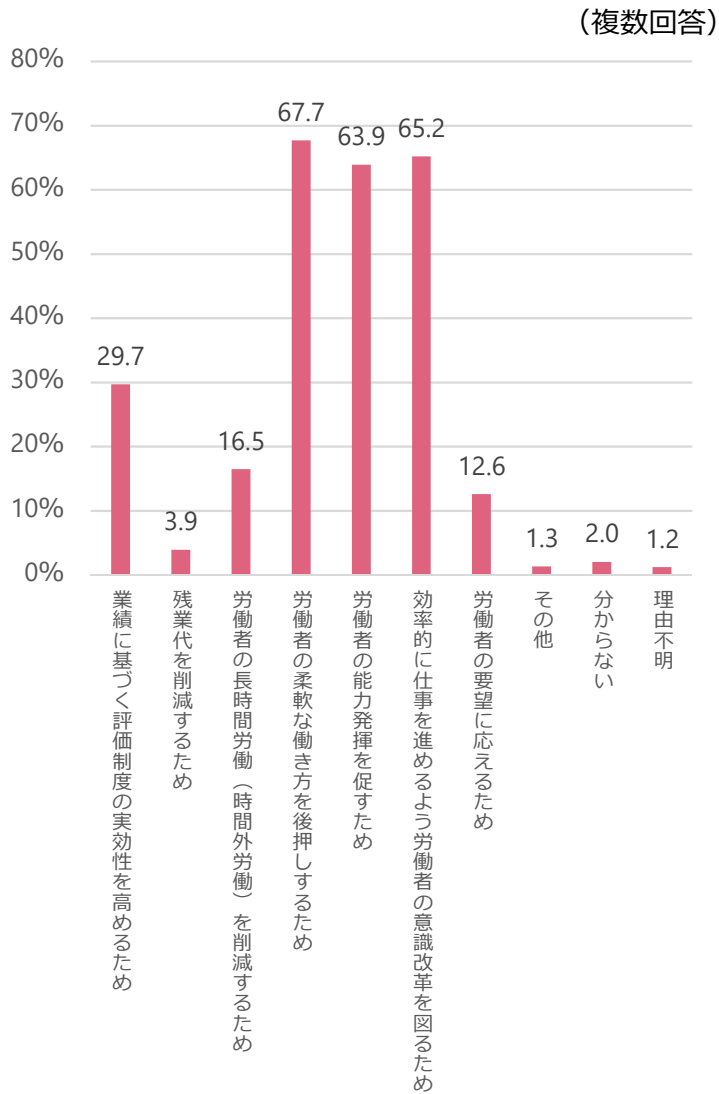


注：事業場調査と労働者調査について、調査対象が異なることに留意。

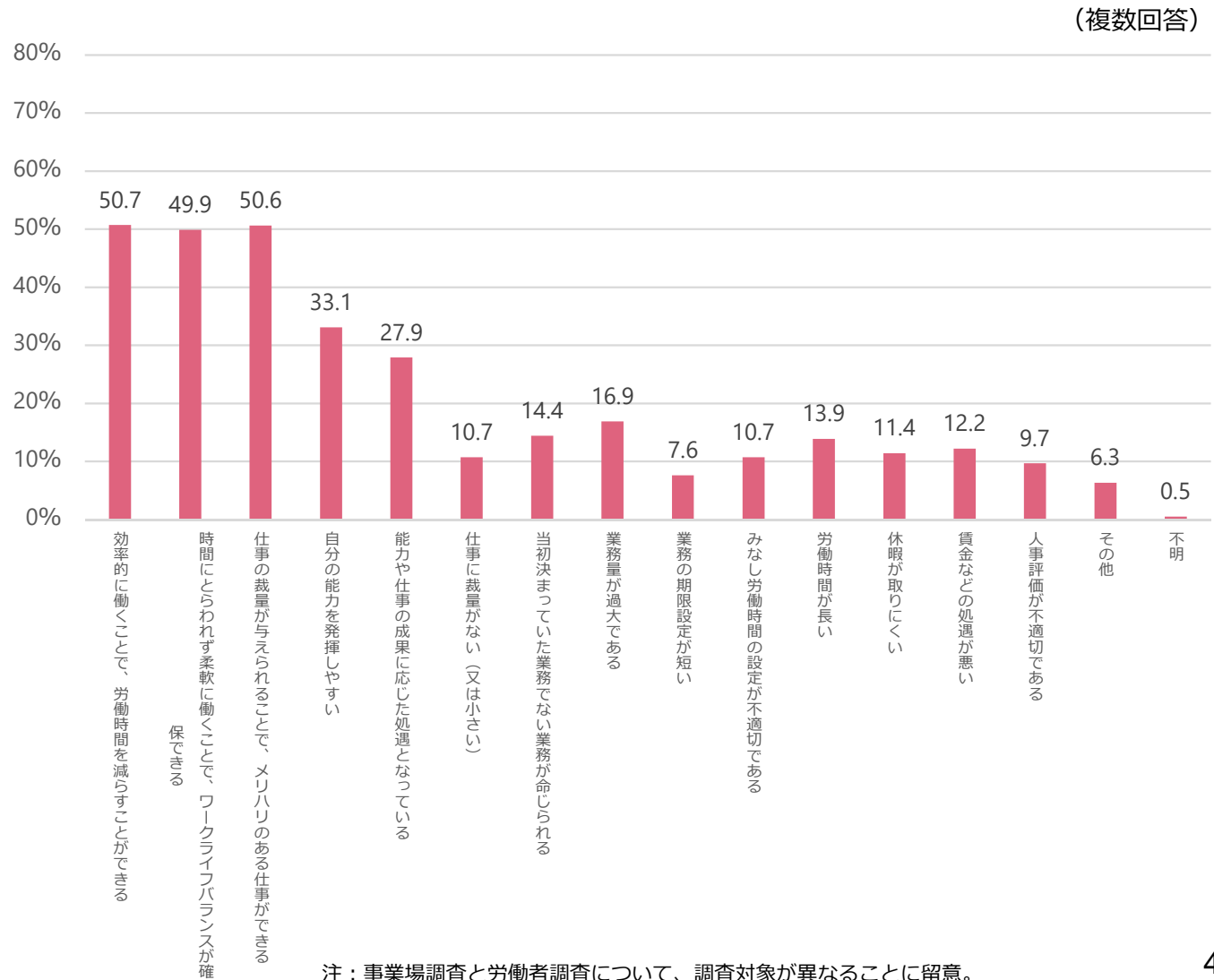
事業場での裁量労働制の導入理由と労働者の働き方の認識②【事業場調査及び労働者調査・適用のみ】

企画型

事業場での裁量労働制の導入理由 【事業場調査】



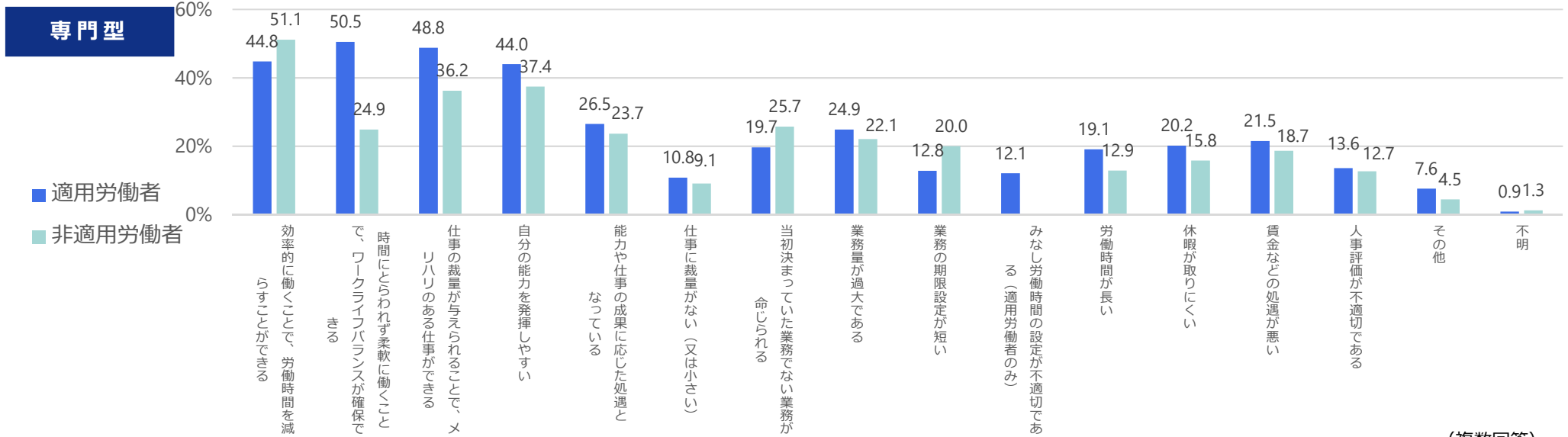
労働者の働き方の認識 【労働者調査】



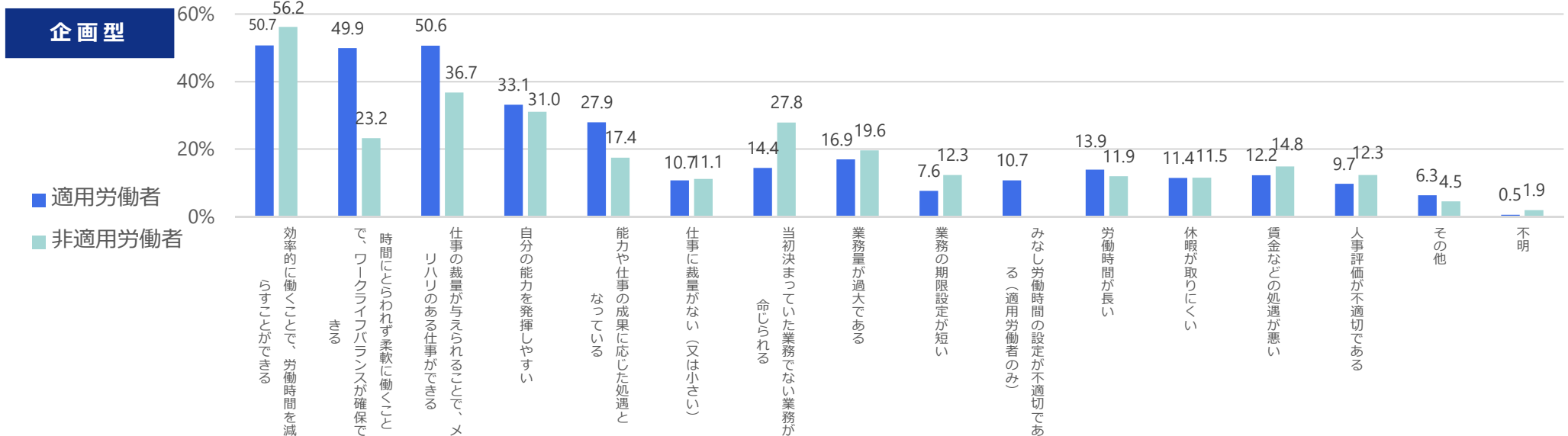
注：事業場調査と労働者調査について、調査対象が異なることに留意。

労働者の現在の働き方に対する認識（適用労働者と非適用労働者の比較）【労働者調査】

(複数回答)

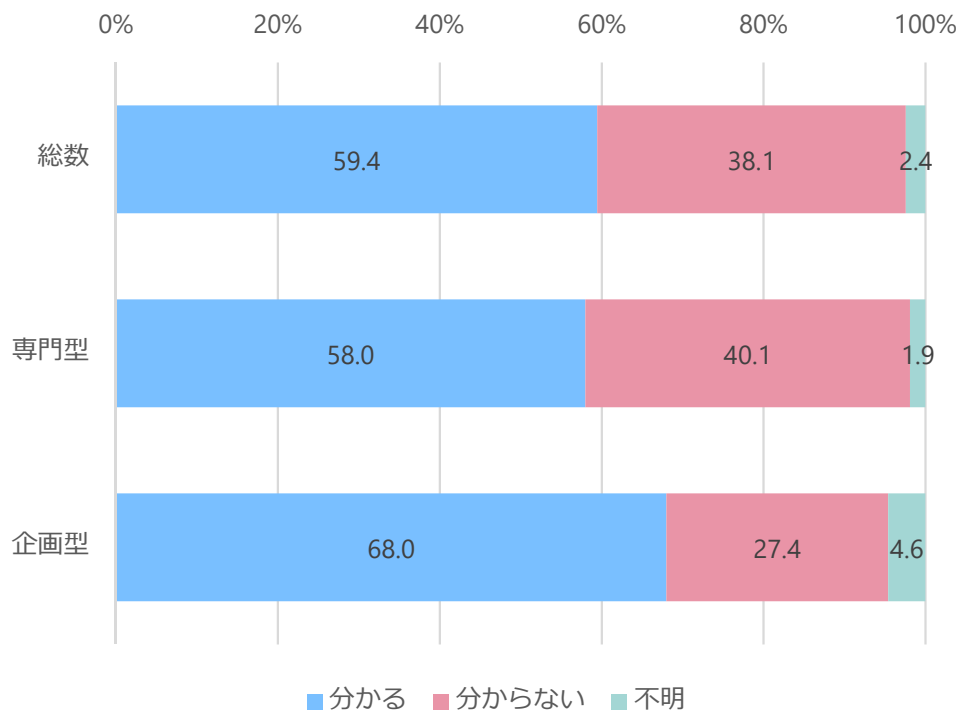


(複数回答)



みなし労働時間（適用労働者の認知状況、1日の平均みなし労働時間）【適用のみ】

1日のみなし労働時間の認知状況【労働者調査】



1日の平均実労働時間数と平均みなし労働時間数

適用事業場	1日の平均実労働時間数（時間：分）		1日の平均みなし労働時間数（時間：分）	
	外れ値を含む	外れ値を除く	外れ値を含む	外れ値を除く
計	8：44	8：46	8：14	8：14
専門型	8：41	8：43	8：16	8：16
企画型	9：00	9：04	8：09	8：09

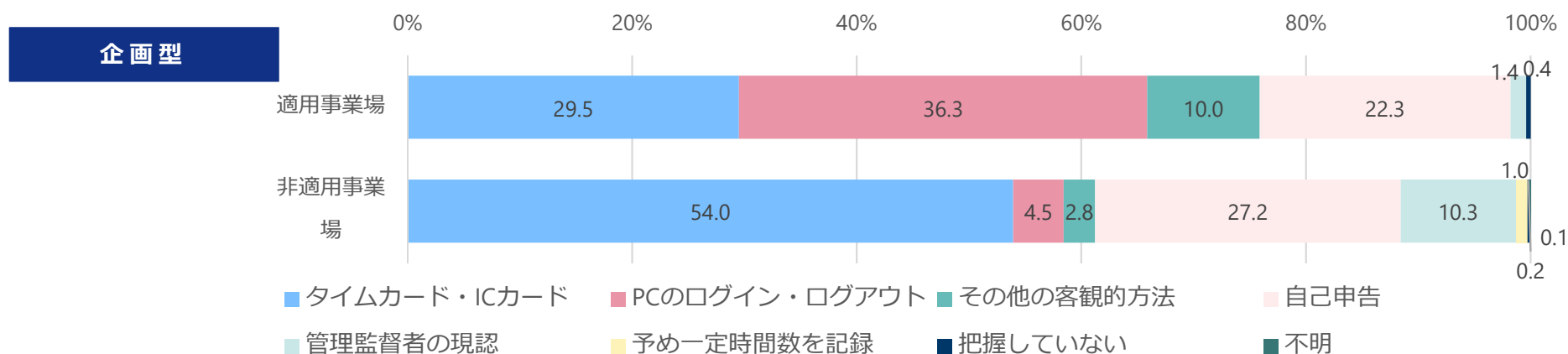
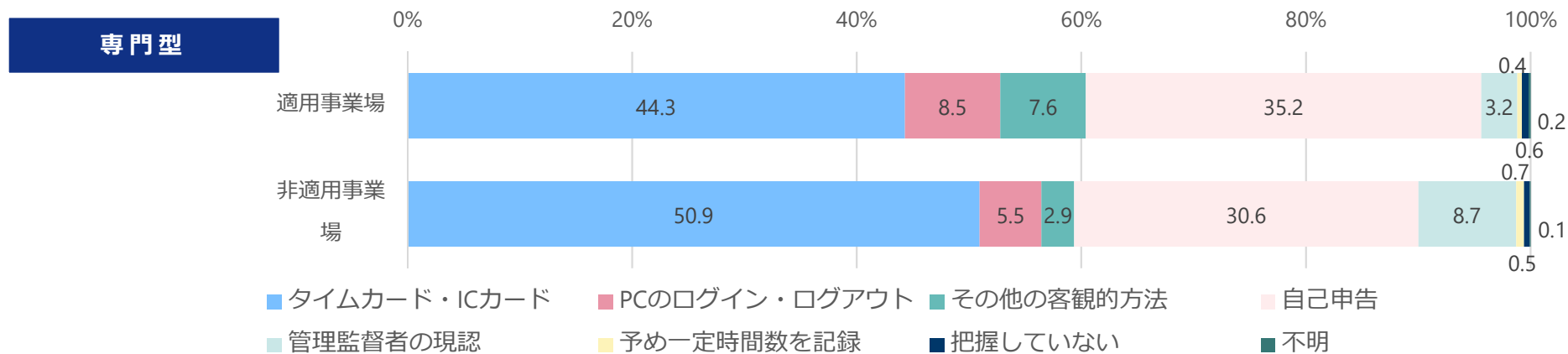
適用労働者	1日の平均実労働時間数（時間：分）		1日の平均みなし労働時間数（時間：分）	
	外れ値を含む	外れ値を除く	外れ値を含む	外れ値を除く
計	9：00	9：03	7：38	8：14
専門型	8：57	9：01	7：38	8：15
企画型	9：15	9：17	7：39	8：09

注1：適用事業場の1日の平均実労働時間数及び平均みなし労働時間数は労働日数により加重平均した値。適用労働者の平均実労働時間数は階級での回答を除いて計算した値。

注2：適用労働者の1日の平均みなし労働時間数は、上記のグラフで自身に適用されているみなし労働時間が「分かる」とした調査票を対象に計算した値。

注3：1日の平均みなし労働時間数に関する外れ値を除く集計については、適用事業場においては日数平均のみなし労働時間数が4時間未満又は12時間超となる調査票（企画型は4時間未満又は12時間超の回答のあった調査票）を除いており、適用労働者においては4時間未満又は12時間超の回答のあった調査票を除いている。

事業場の労働時間の把握方法【事業場調査】



注1：適用事業場においては、適用労働者について、健康・福祉確保措置や医師による面接指導を実施するため事業場ごとに把握している「労働時間の状況」の把握方法。

注2：「その他の客観的方法」には、入退館の際のゲート通過時間を個人別に管理している場合等を含む。

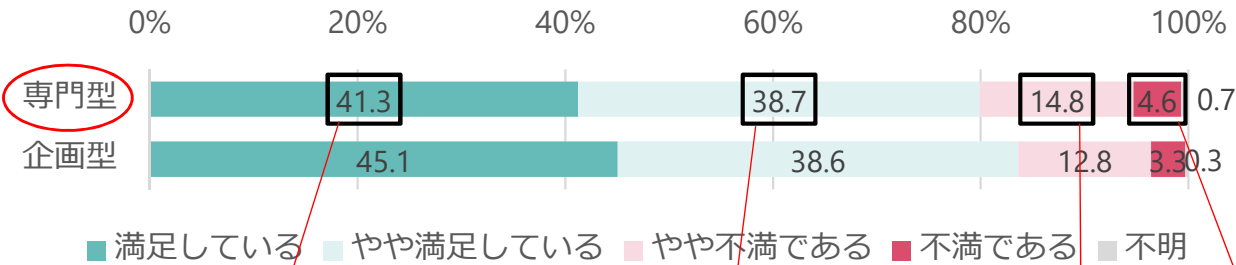
注3：「現認」とは、使用者自ら、あるいは労働時間管理を行う者が、直接始業時刻や終業時刻を確認することをいう。

目次

1. 労働時間関係	2
2. <u>処遇・評価関係</u>	8
3. 健康・福祉確保措置関係	17

働き方の認識（裁量労働制適用の満足度別）①【労働者調査・適用のみ】

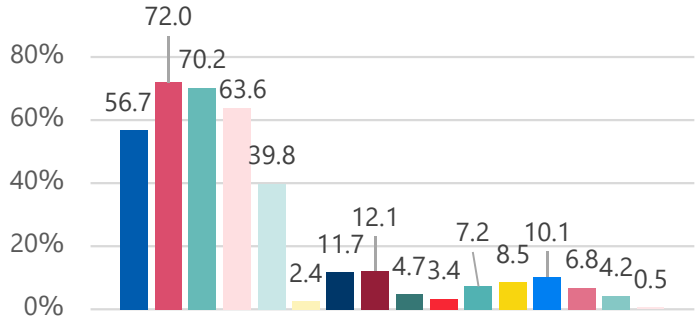
専門型



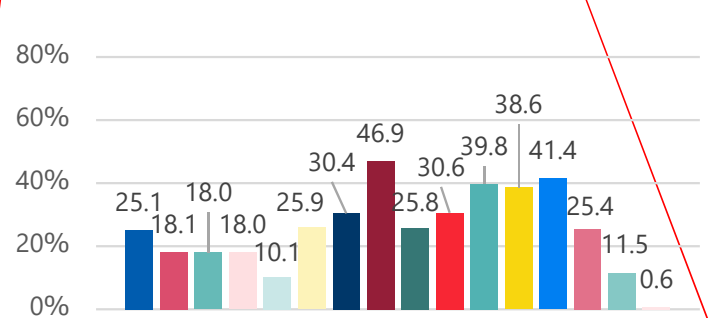
- 効率的に働くことで、労働時間を減らすことができる
- 時間にとらわれず柔軟に働くことで、ワークライフバランスが確保できる
- 仕事の裁量を与えられることで、メリハリのある仕事ができる
- 自分の能力を発揮しやすい
- 能力や仕事の成果に応じた処遇となっている
- 仕事に裁量がない（又は小さい）
- 当初決まっていた業務でない業務が命じられる
- 業務量が過大である
- 業務の期限設定が短い
- みなし労働時間の設定が不適切である
- 労働時間が長い
- 休暇が取りにくい
- 賃金などの処遇が悪い
- 人事評価が不適切である
- その他
- 不明

(複数回答)

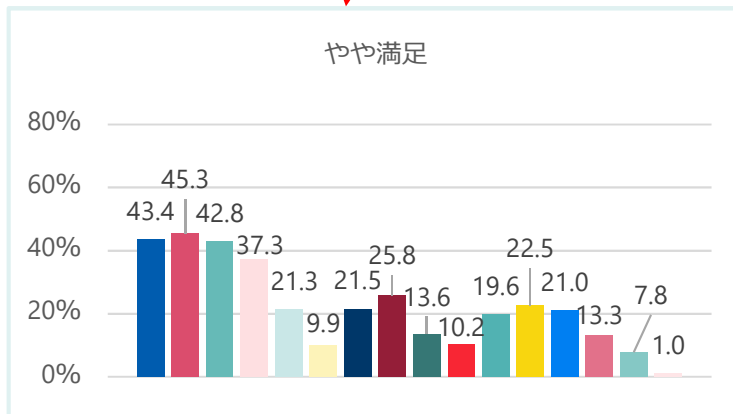
満足



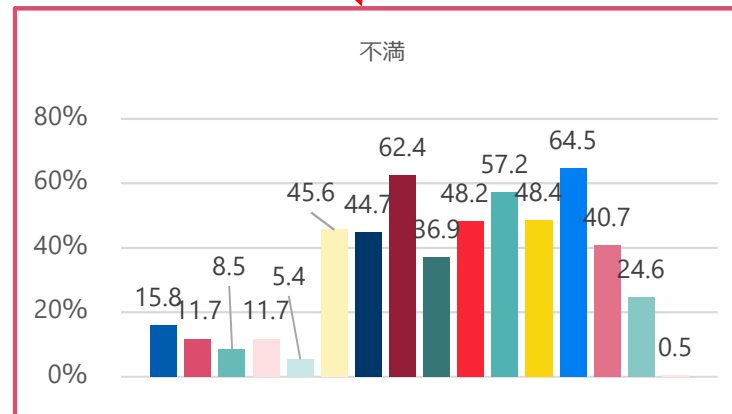
やや不満



やや満足

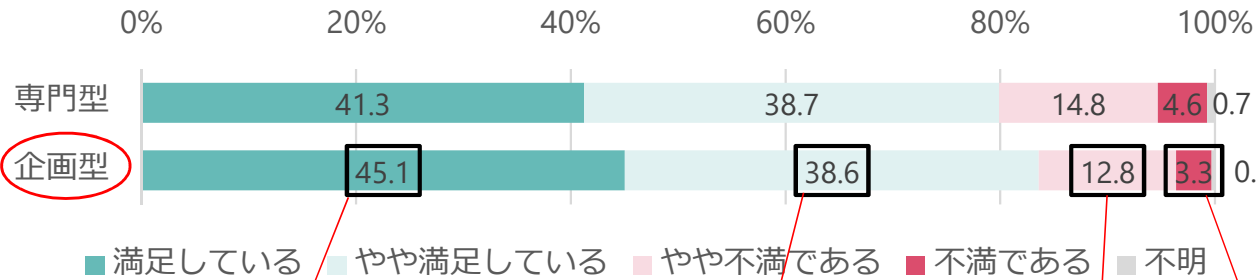


不満



働き方の認識（裁量労働制適用の満足度別）②【労働者調査・適用のみ】

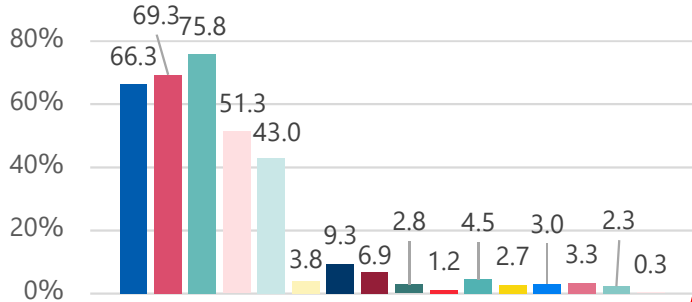
企画型



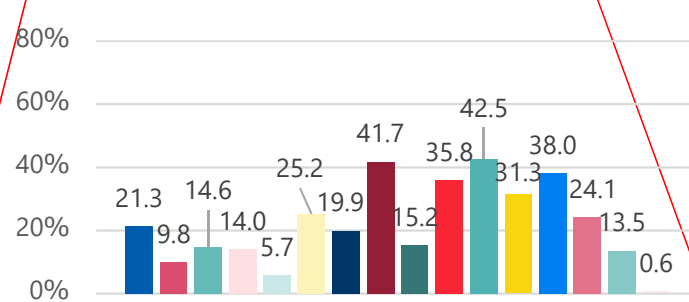
(複数回答)

- 効率的に働くことで、労働時間を減らすことができる
- 時間にとらわれず柔軟に働くことで、ワークライフバランスが確保できる
- 仕事の裁量を与えられることで、メリハリのある仕事ができる
- 自分の能力を発揮しやすい
- 能力や仕事の成果に応じた処遇となっている
- 仕事に裁量がない（又は小さい）
- 当初決まっていた業務でない業務が命じられる
- 業務量が過大である
- 業務の期限設定が短い
- みなし労働時間の設定が不適切である
- 労働時間が長い
- 休暇が取りにくい
- 賃金などの処遇が悪い
- 人事評価が不適切である
- その他
- 不明

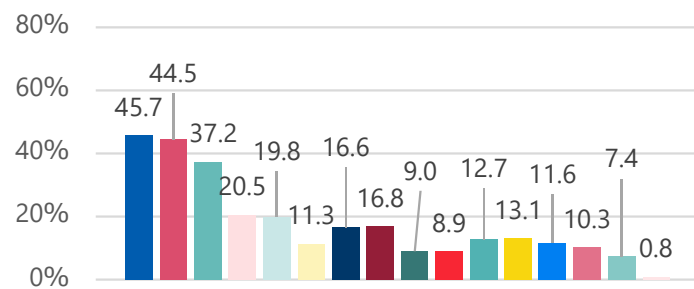
満足



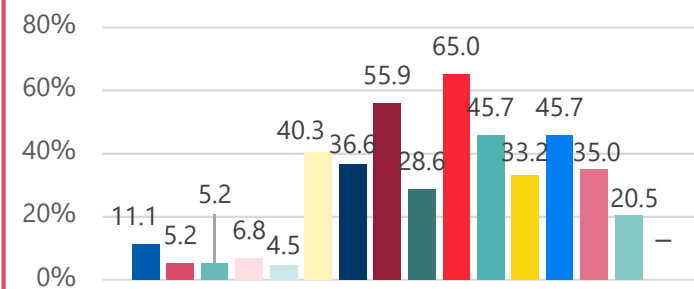
やや不満



やや満足

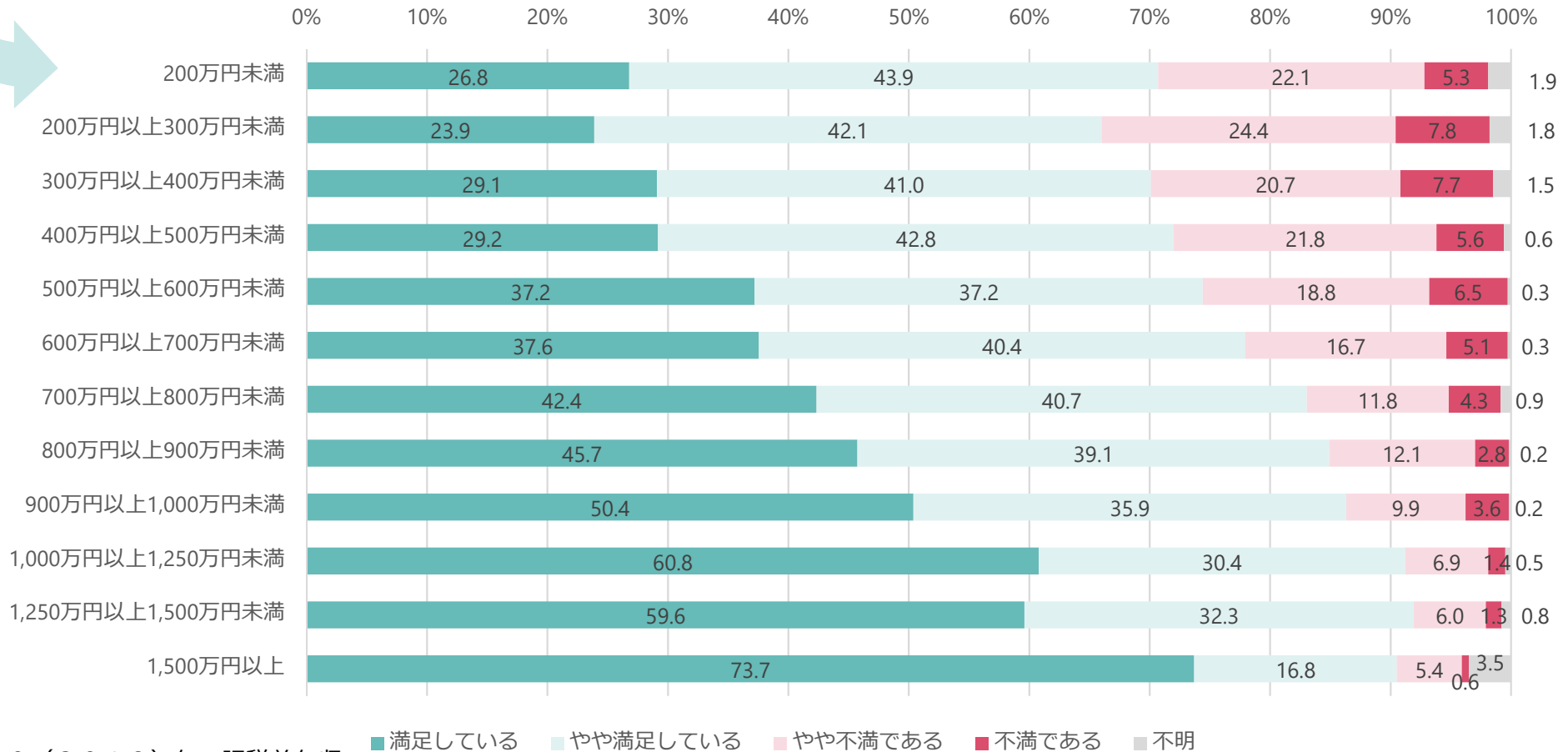
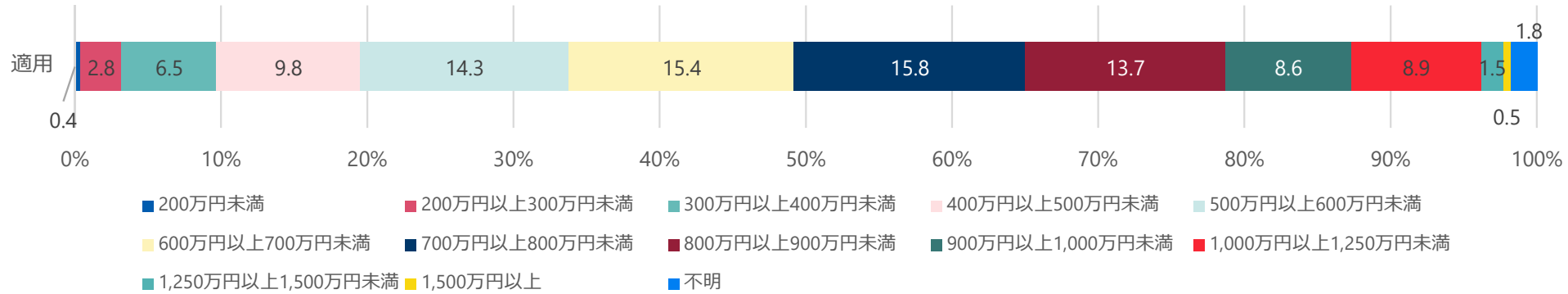


不満



裁量労働制適用の満足度（昨年の年収階級別）①【労働者調査・適用のみ】

専門型

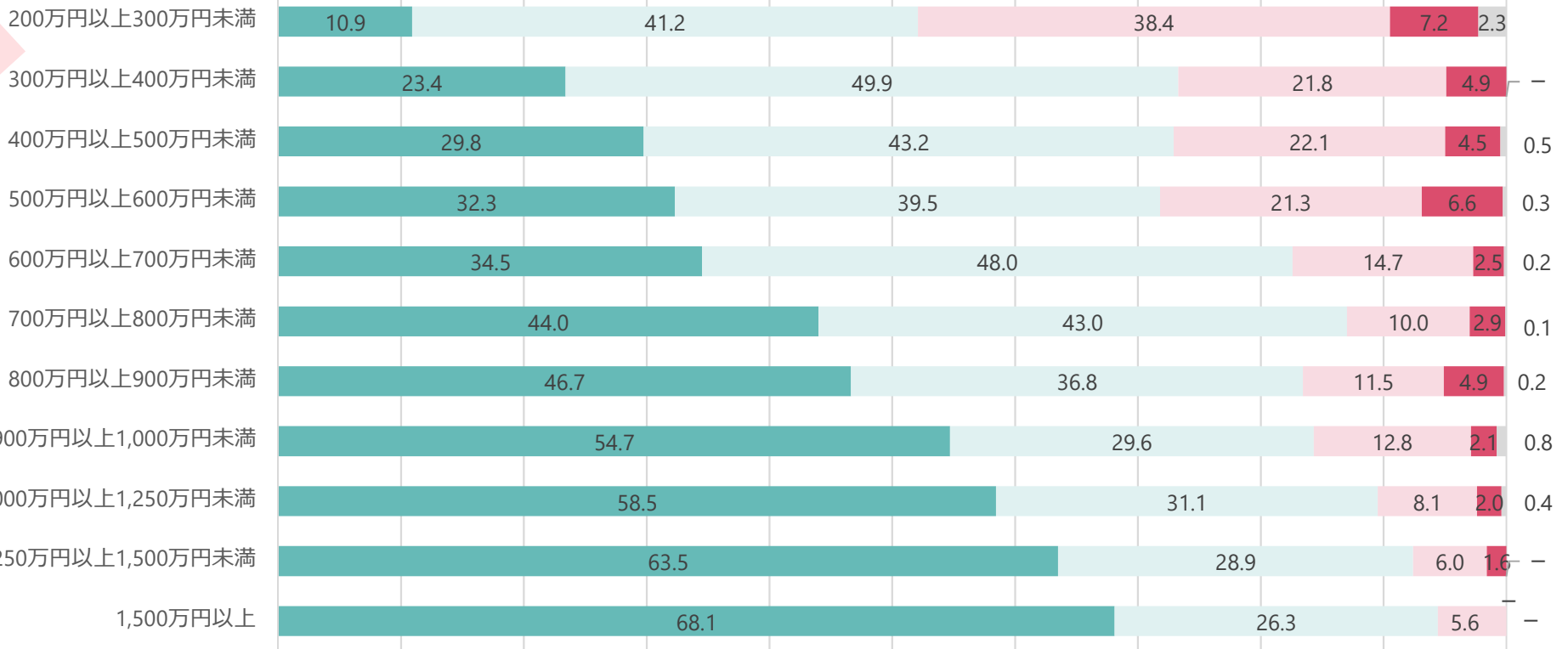
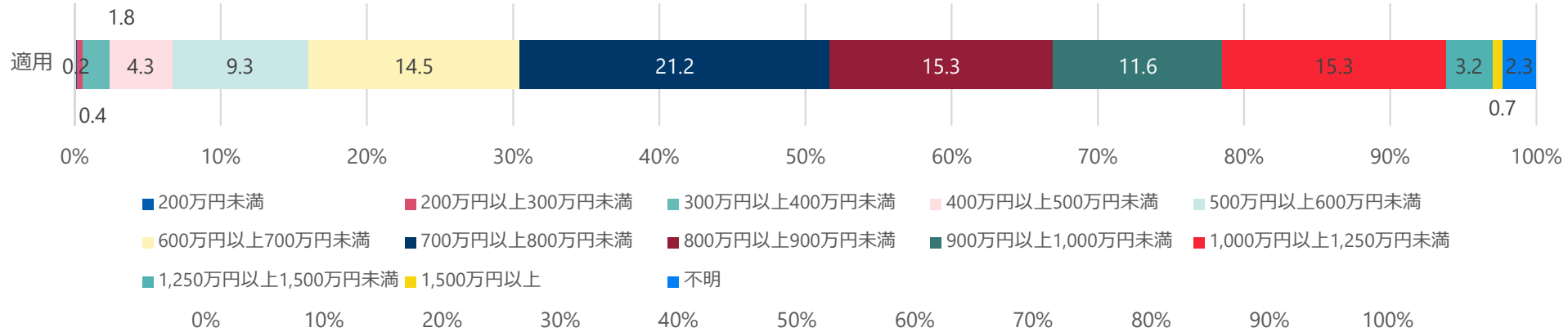


注：平成30（2018）年の課税前年収

■ 満足している ■ やや満足している ■ やや不満である ■ 不満である ■ 不明

裁量労働制適用の満足度（昨年の年収階級別）②【労働者調査・適用のみ】

企画型



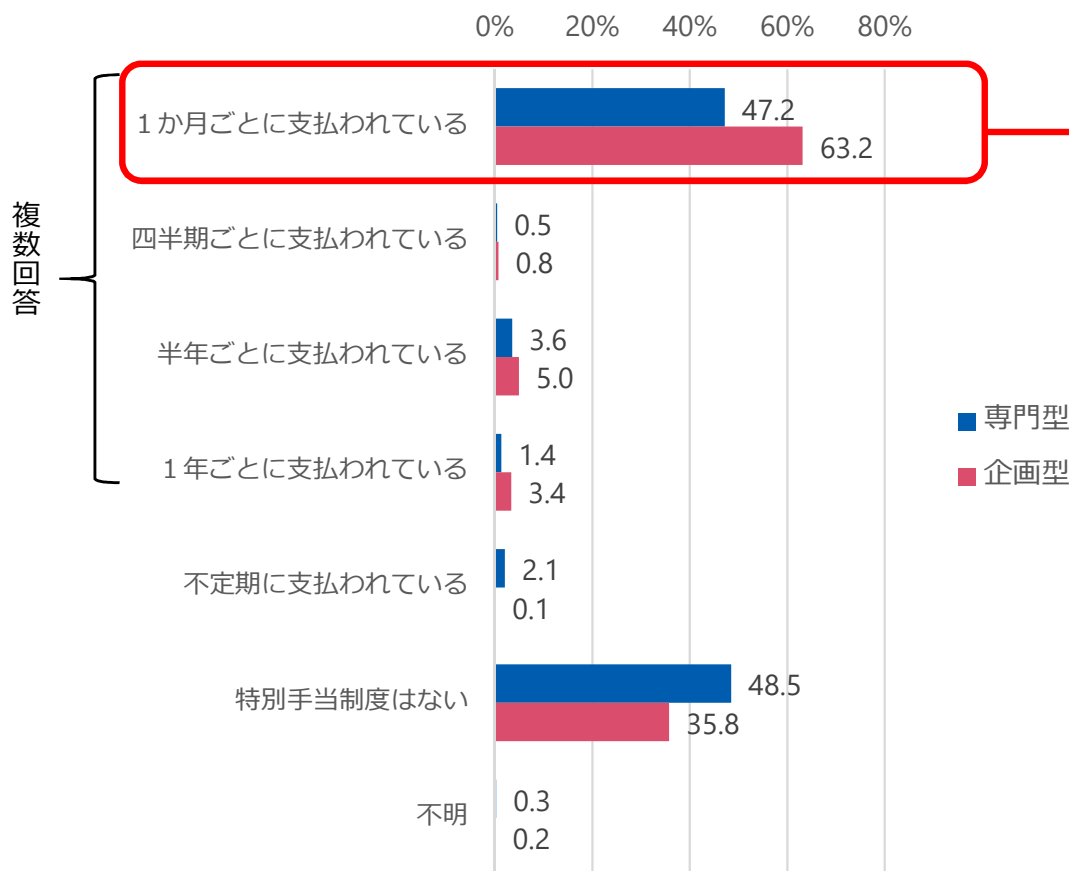
■ 満足している ■ やや満足している ■ やや不満である ■ 不満である ■ 不明

注：平成30（2018）年の課税前年収

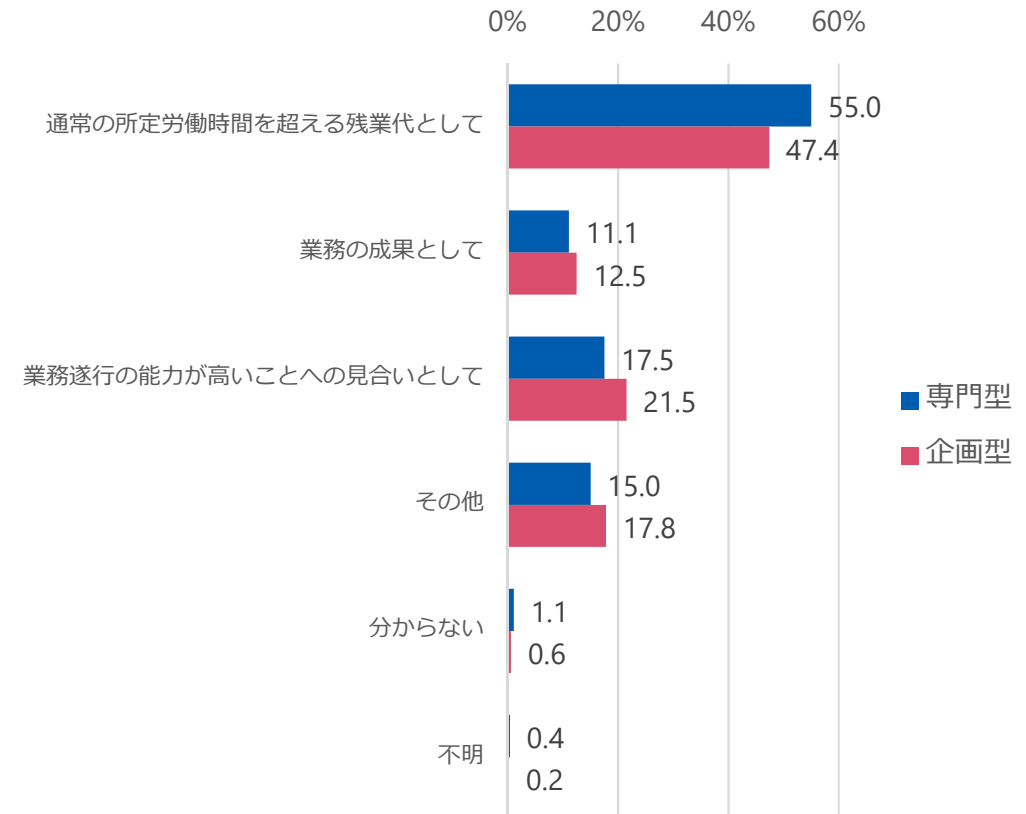
※200万円未満の標本数が少ないため、満足度のデータを省略している。

特別手当の支給①【事業場調査・適用のみ】

特別手当の有無



特別手当の支給の名目

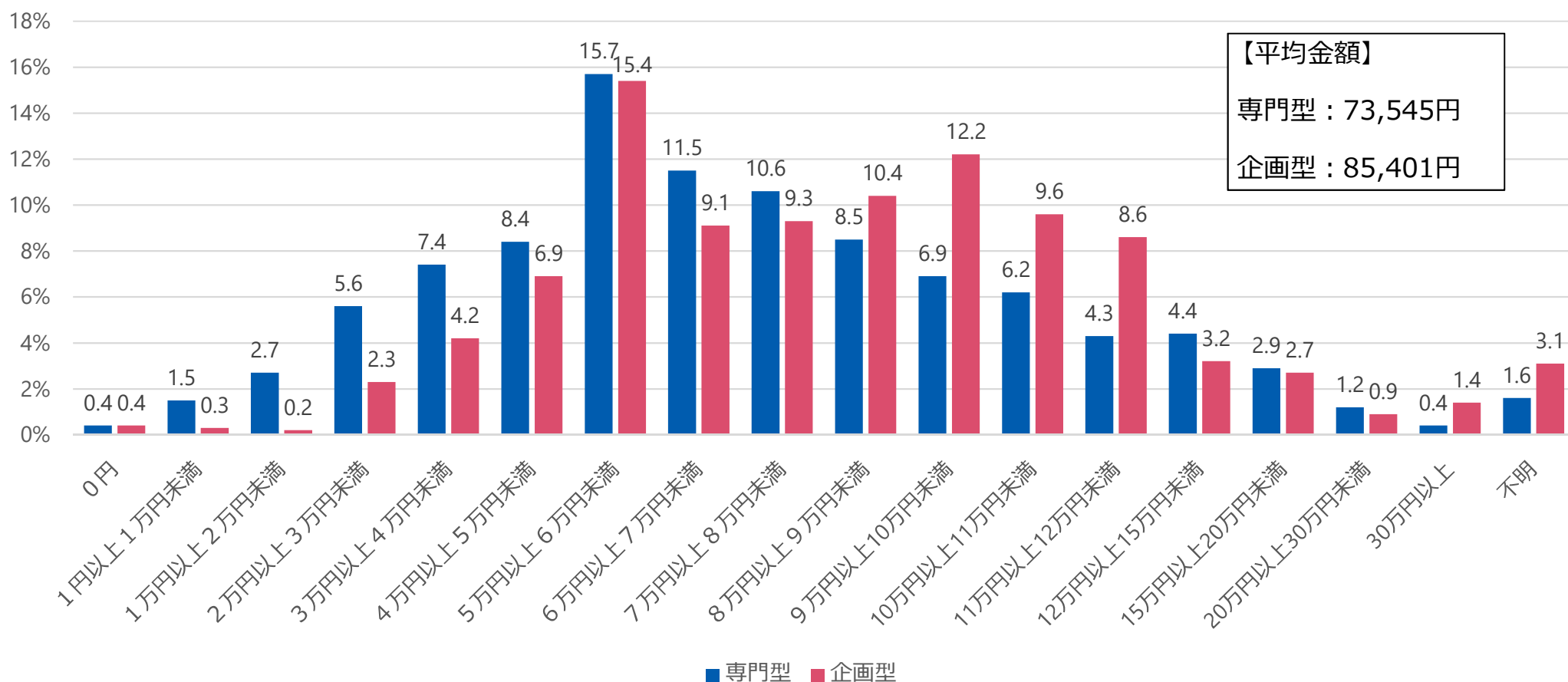


注1：特別手当には、給与・賞与等と別に支払われるものだけでなく、給与・賞与等に乗せで支払われるものを含む。

注2：特別手当の名目の内訳は、特別手当の支払いの頻度が「1か月ごとに支払われている」事業場数を分母とした割合。

特別手当の支給②【事業場調査・適用のみ】

特別手当の1ヶ月の平均金額の分布

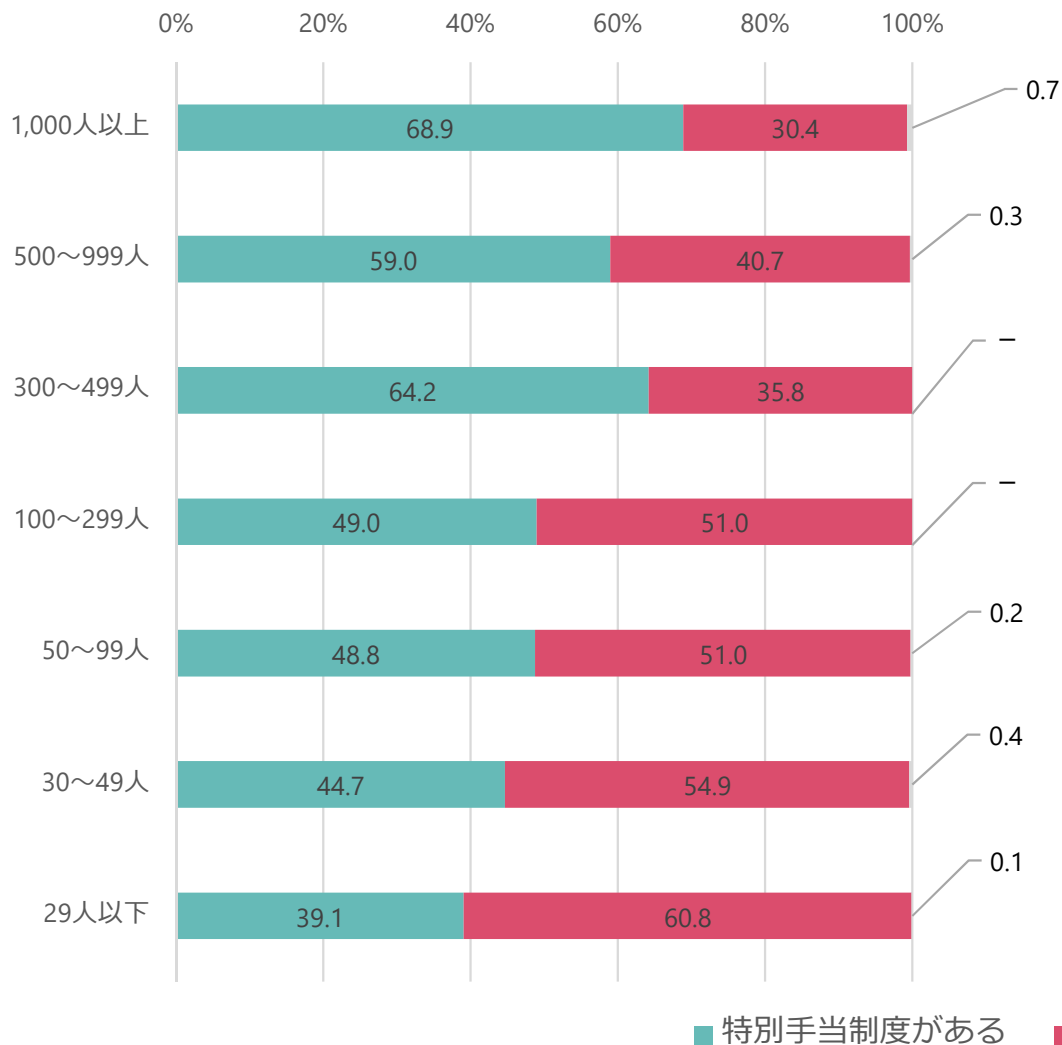


注1：特別手当には、給与・賞与等と別に支払われるものだけでなく、給与・賞与等に上乗せで支払われるものを含む。

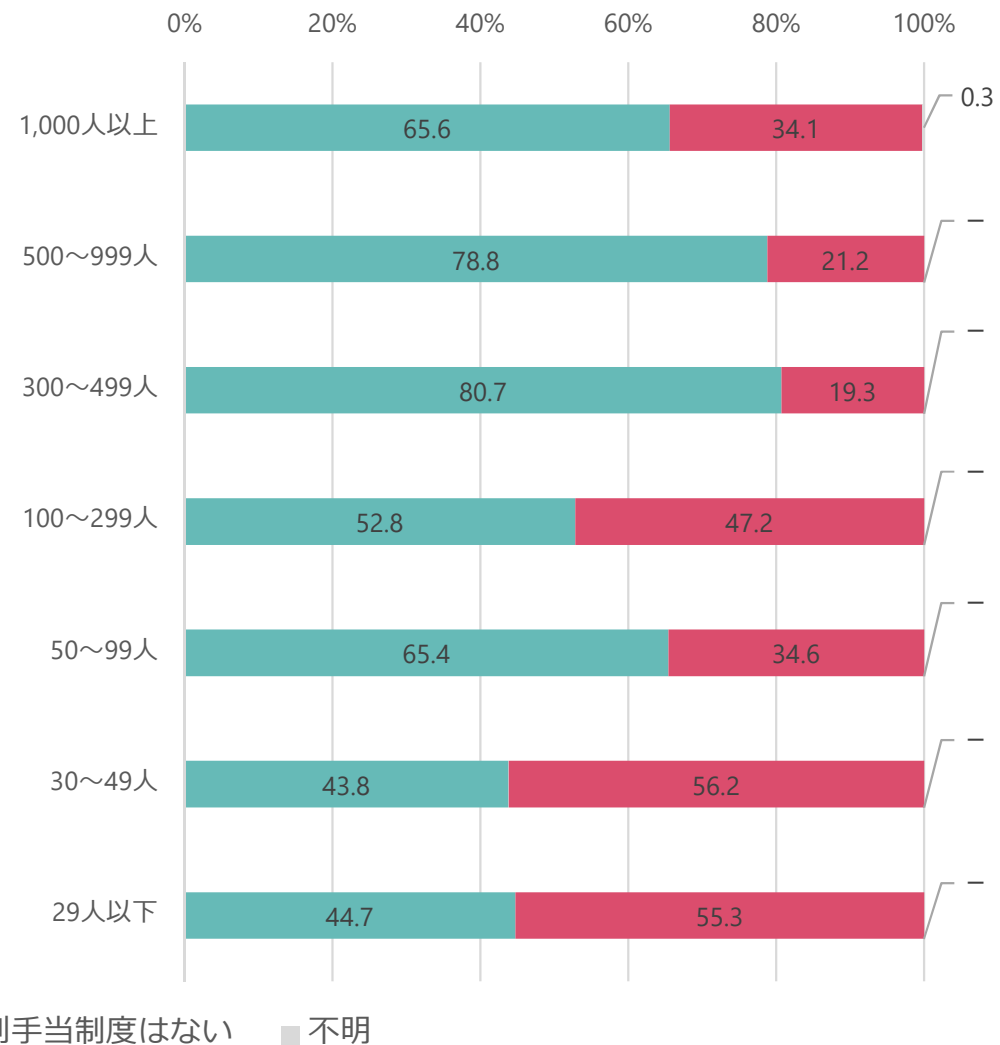
注2：特別手当の1か月の平均金額階級の内訳は、特別手当の支払いの頻度が「1か月ごとに支払われている」事業場数を分母とした割合。

特別手当の有無（企業規模別）【事業場調査・適用のみ】

専門型



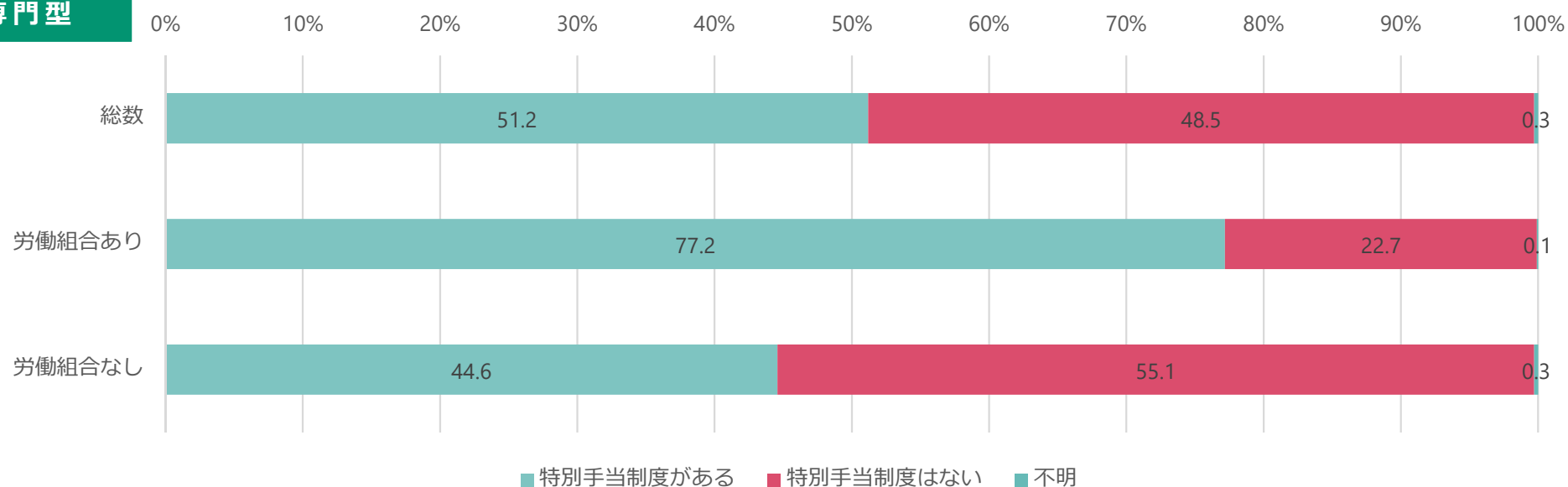
企画型



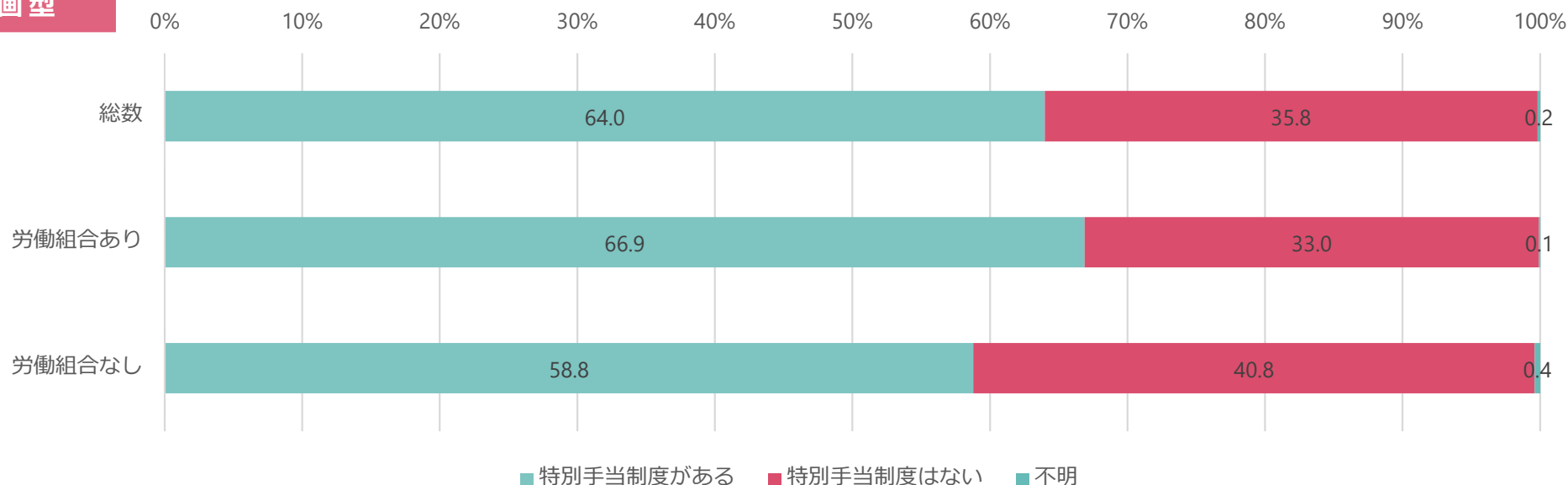
注：特別手当の有無は、全体から「特別手当制度はない」及び「不明」を除いた割合を「特別手当制度がある」割合としている。
特別手当には、給与・賞与等と別に支払われるものだけでなく、給与・賞与等に上乗せで支払われるものを含む。

特別手当の有無（労働組合の有無別）【事業場調査・適用のみ】

専門型



企画型

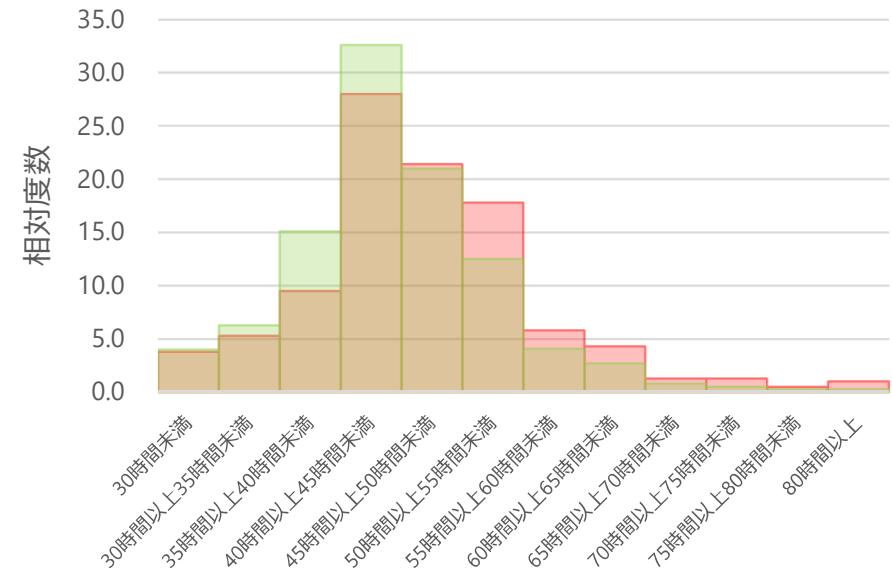
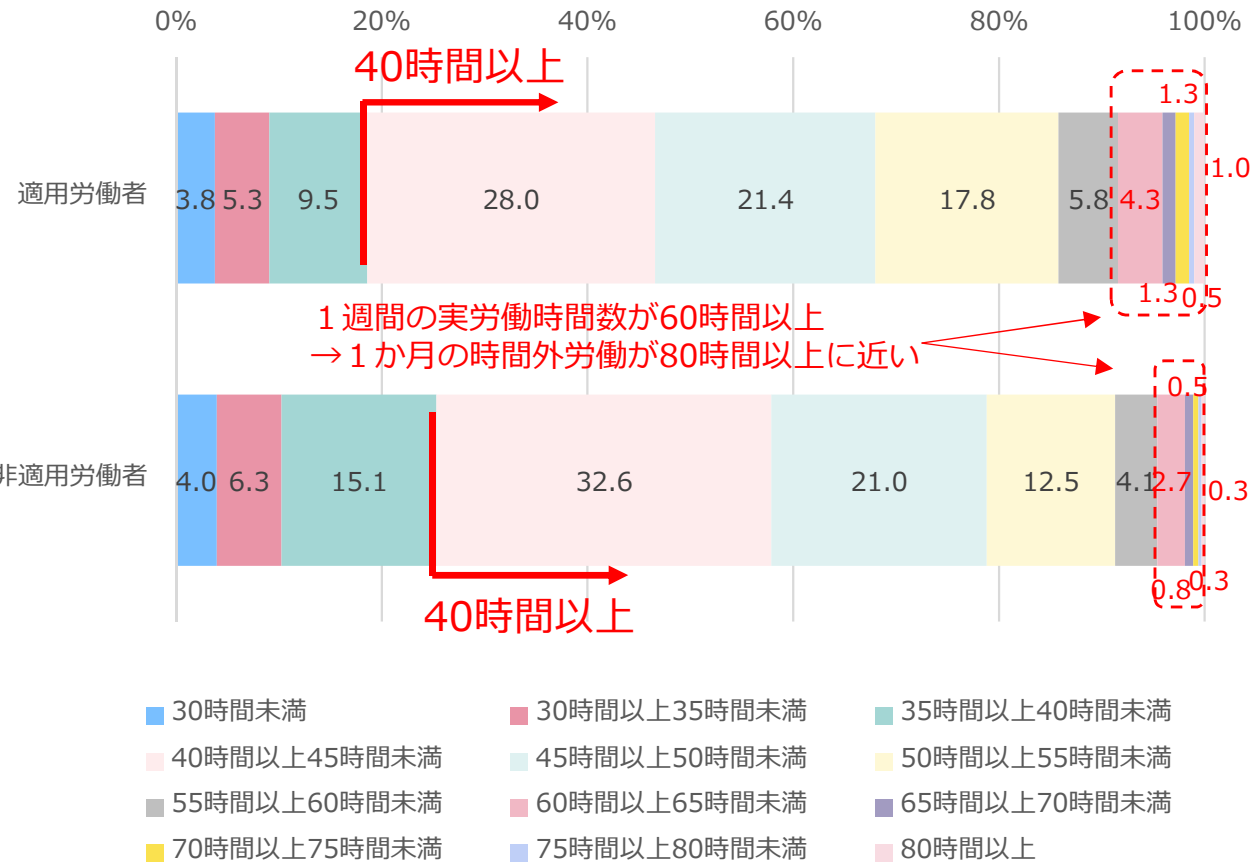


注：特別手当の有無は、全体から「特別手当制度はない」及び「不明」を除いた割合を「特別手当制度がある」割合としている。
 特別手当には、給与・賞与等と別に支払われるものだけでなく、給与・賞与等に上乗せで支払われるものを含む。

目次

1. 労働時間関係	2
2. 処遇・評価関係	8
3. <u>健康・福祉確保措置関係</u>	17

労働時間の分布（階級での回答を除く）【労働者調査】

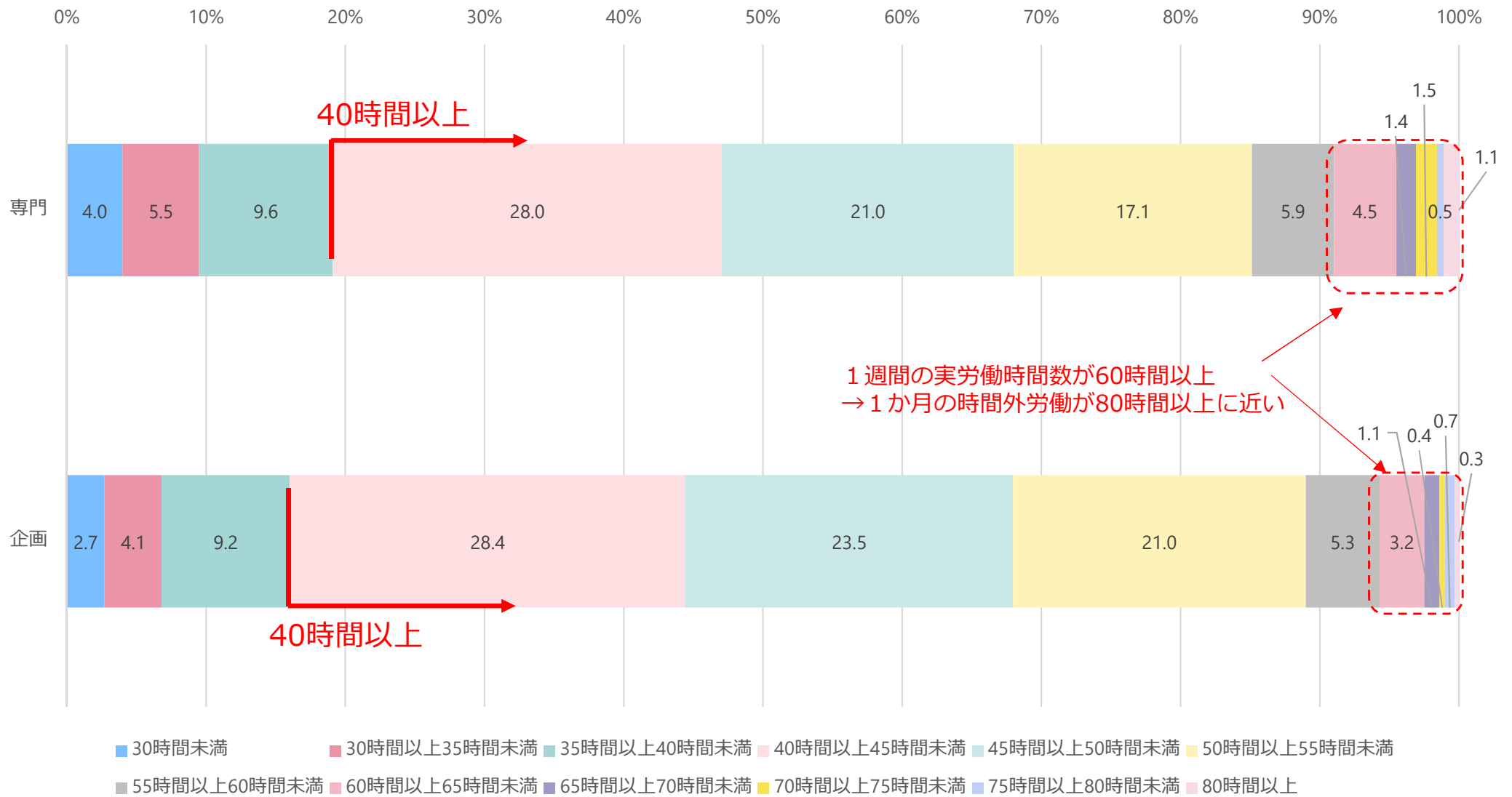


1週間の実労働時間階級別労働者割合

■ 適用労働者 ■ 非適用労働者

注：「階級での回答を除く」とは、1週間に実際に働いた労働時間の合計を1時間単位で回答した調査票のみを集計し、細かく覚えていないため階級を選択することにより回答した調査票を除いて集計したものの。

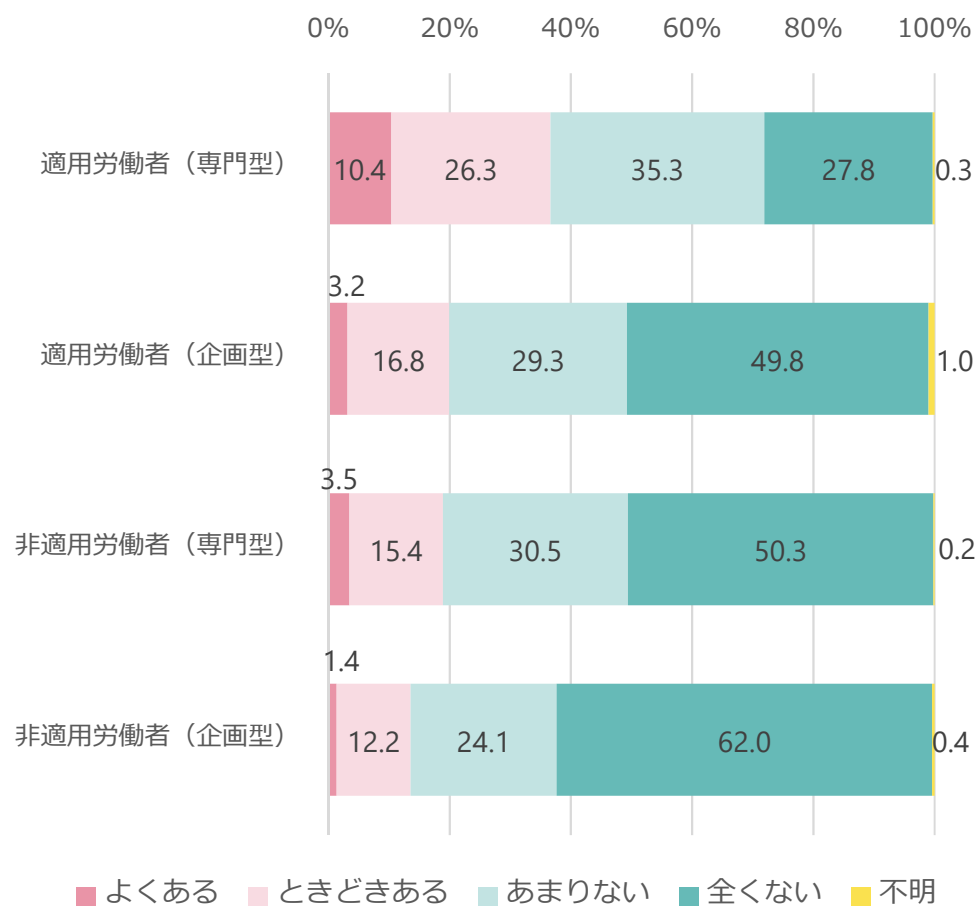
労働時間の分布（階級での回答を除く）【労働者調査・適用】



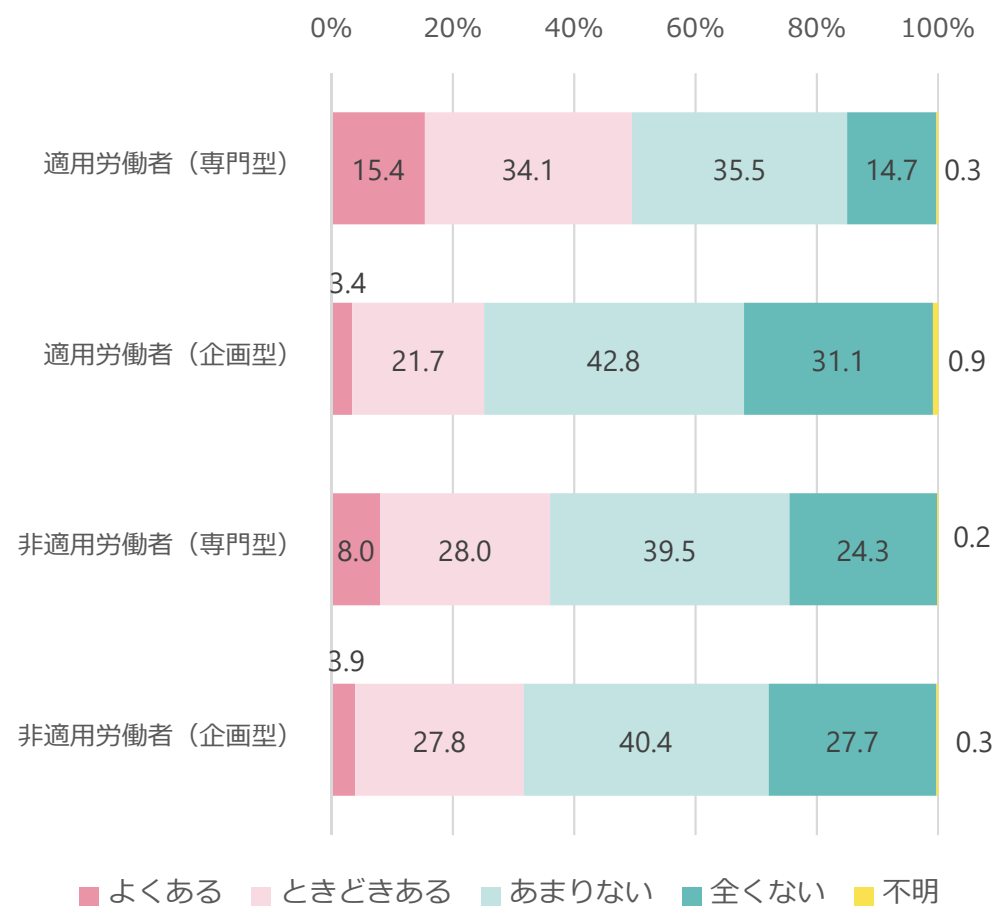
注：「階級での回答を除く」とは、1週間に実際に働いた労働時間の合計を1時間単位で回答した調査票のみを集計し、細かく覚えていないため階級を選択することにより回答した調査票を除いて集計したものです。

深夜労働・休日労働の状況①【労働者調査】

深夜の時間帯（午後10時～午前5時）に仕事をする事

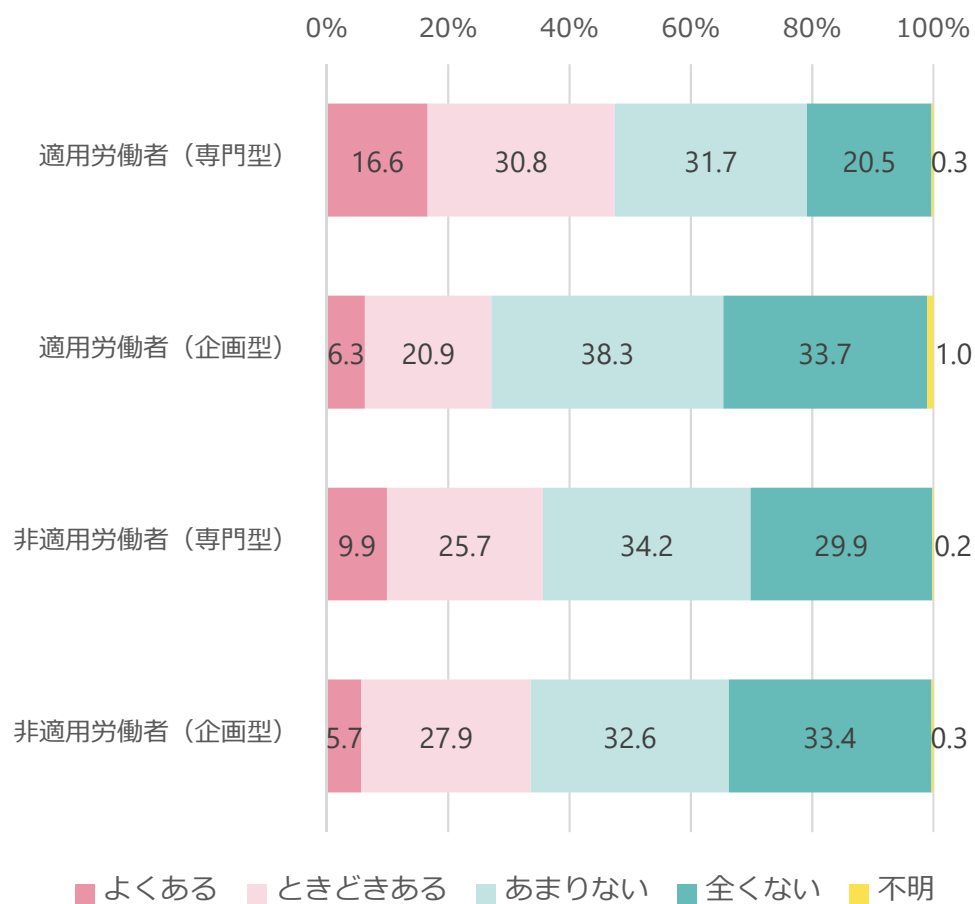


週休日や祝日などに仕事をする事

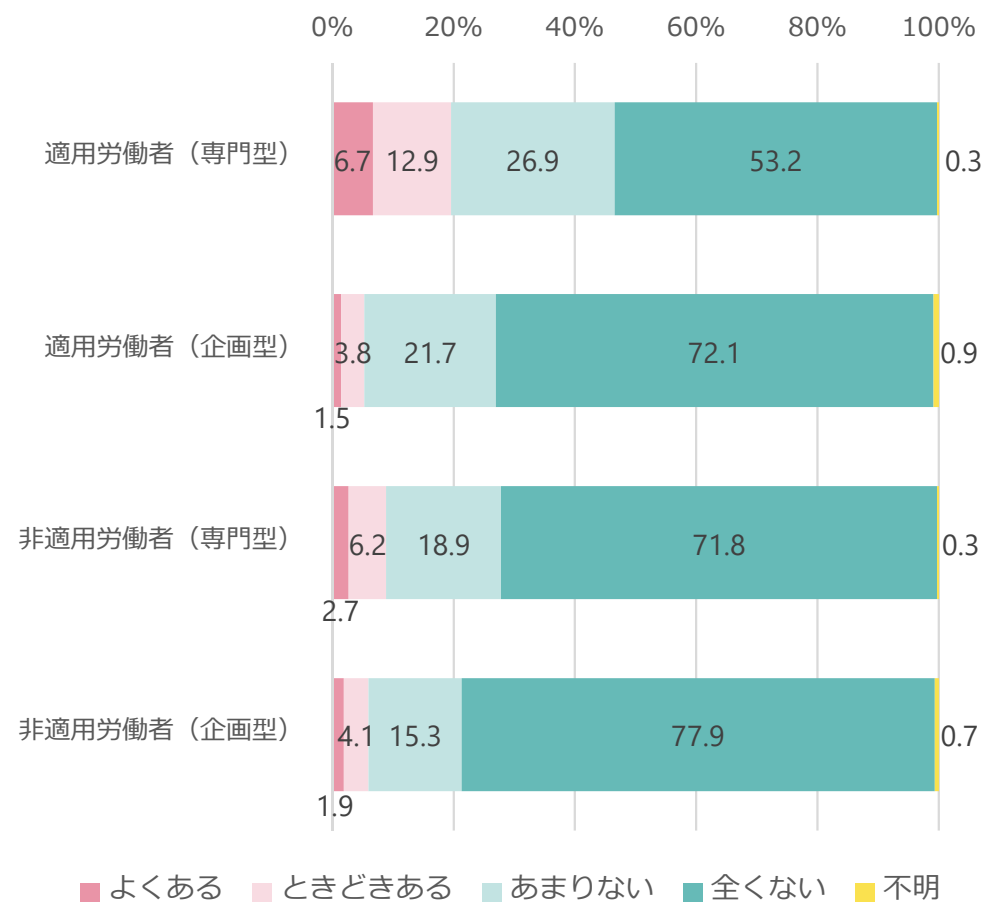


深夜労働・休日労働の状況②【労働者調査】

勤務時間外（注1）に電話・メール等で 仕事関係の連絡をとること



仕事をしない日が週に1日もないこと

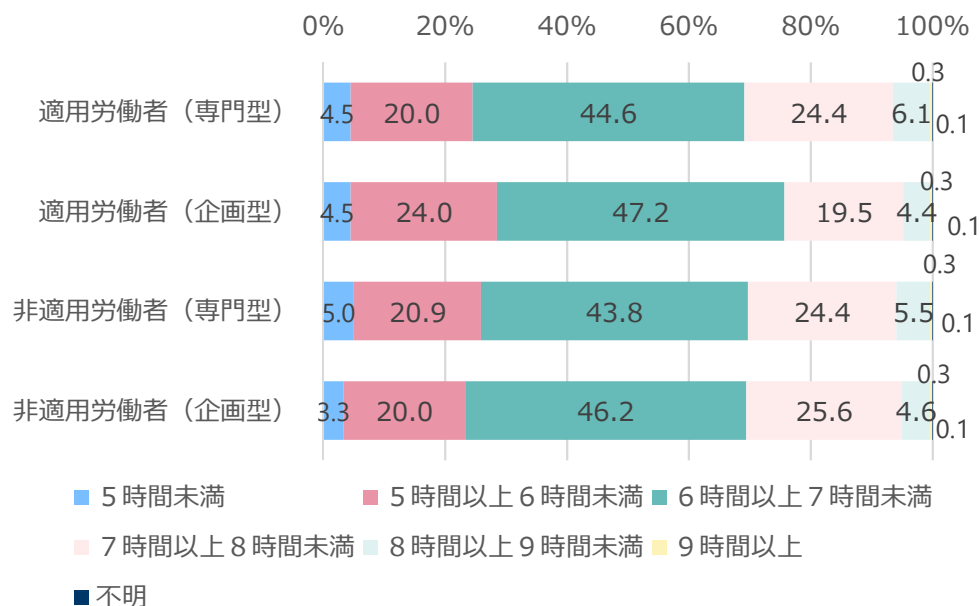


注1：適用労働者の場合は、プライベートな時間を指す。

仕事のある日とない日の労働者の睡眠時間【労働者調査】

仕事のある日の睡眠時間

<分布>

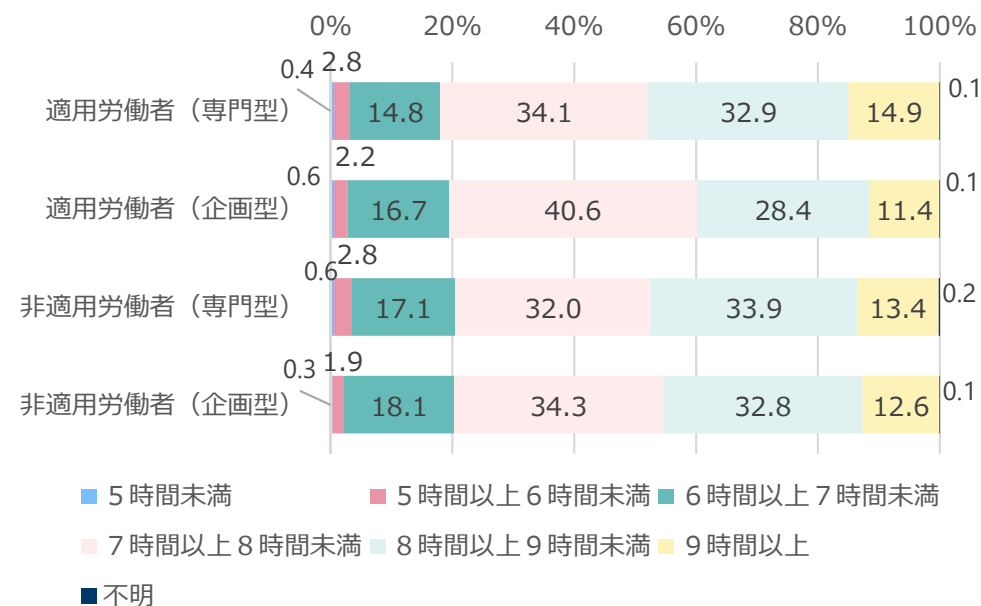


<平均>

適用労働者（専門型）	適用労働者（企画型）	非適用労働者（専門型）	非適用労働者（企画型）
6時間10分	6時間04分	6時間09分	6時間12分

仕事のない日の睡眠時間

<分布>

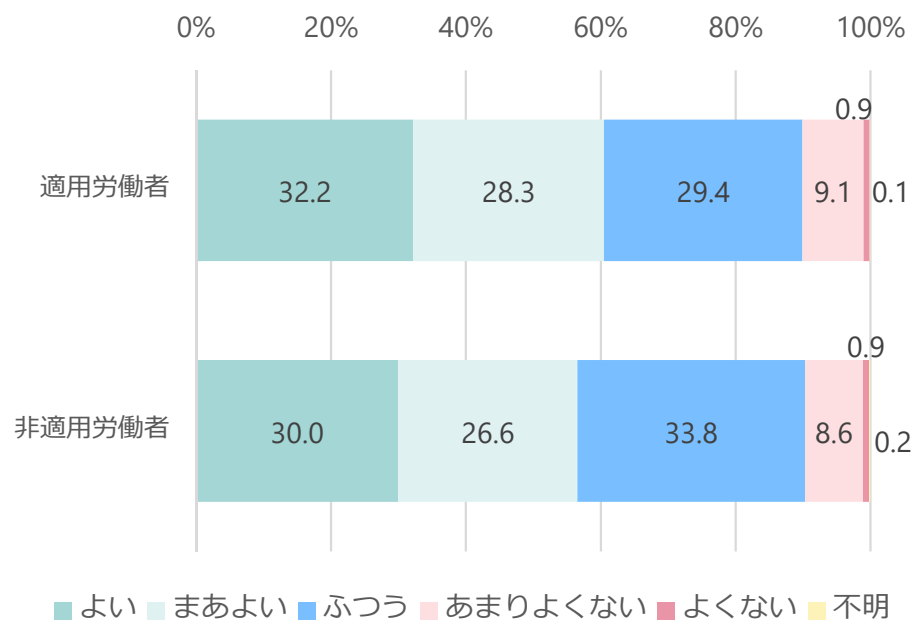


<平均>

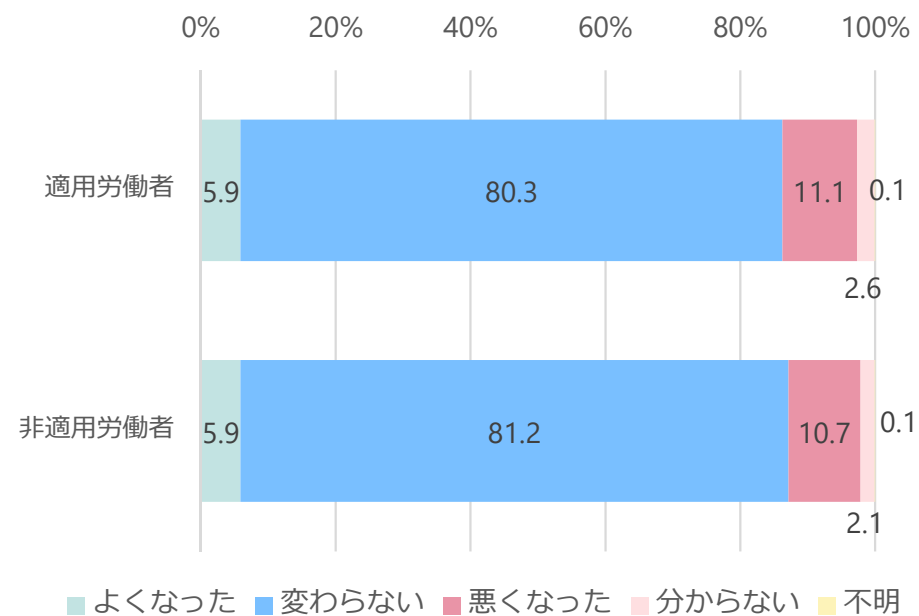
適用労働者（専門型）	適用労働者（企画型）	非適用労働者（専門型）	非適用労働者（企画型）
7時間33分	7時間25分	7時間29分	7時間28分

現在の健康状態の認識と前年からの変化【労働者調査】

健康状態の認識



前年からの健康状態の変化



健康状態・メンタルヘルスについての分析

分析のまとめ：

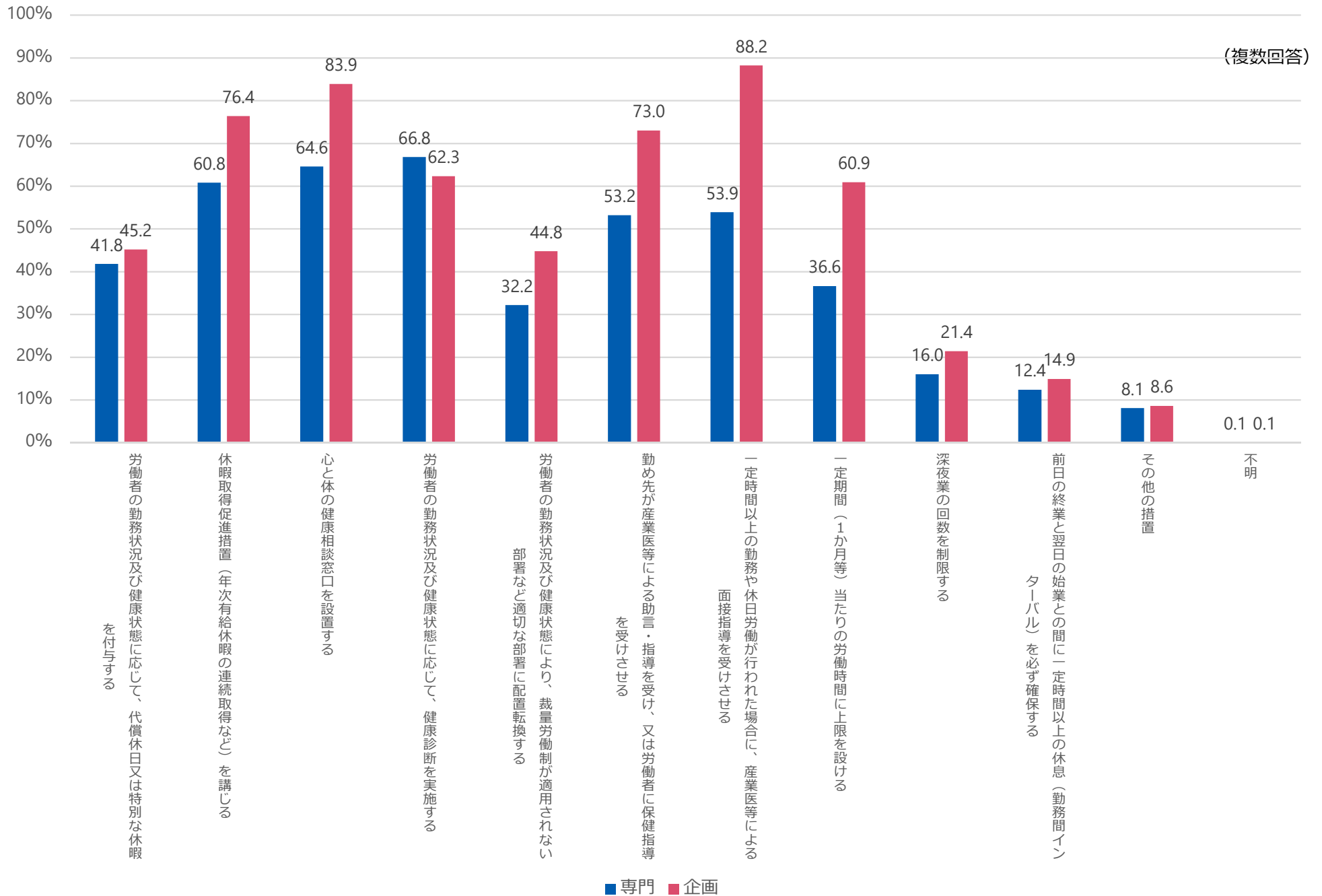
- 健康状態

- 適用労働者の方が非適用労働者と比べて健康状態がよいと答える傾向がある
- 健康状態が良いため裁量労働制で働いている可能性もあることは留意すべき

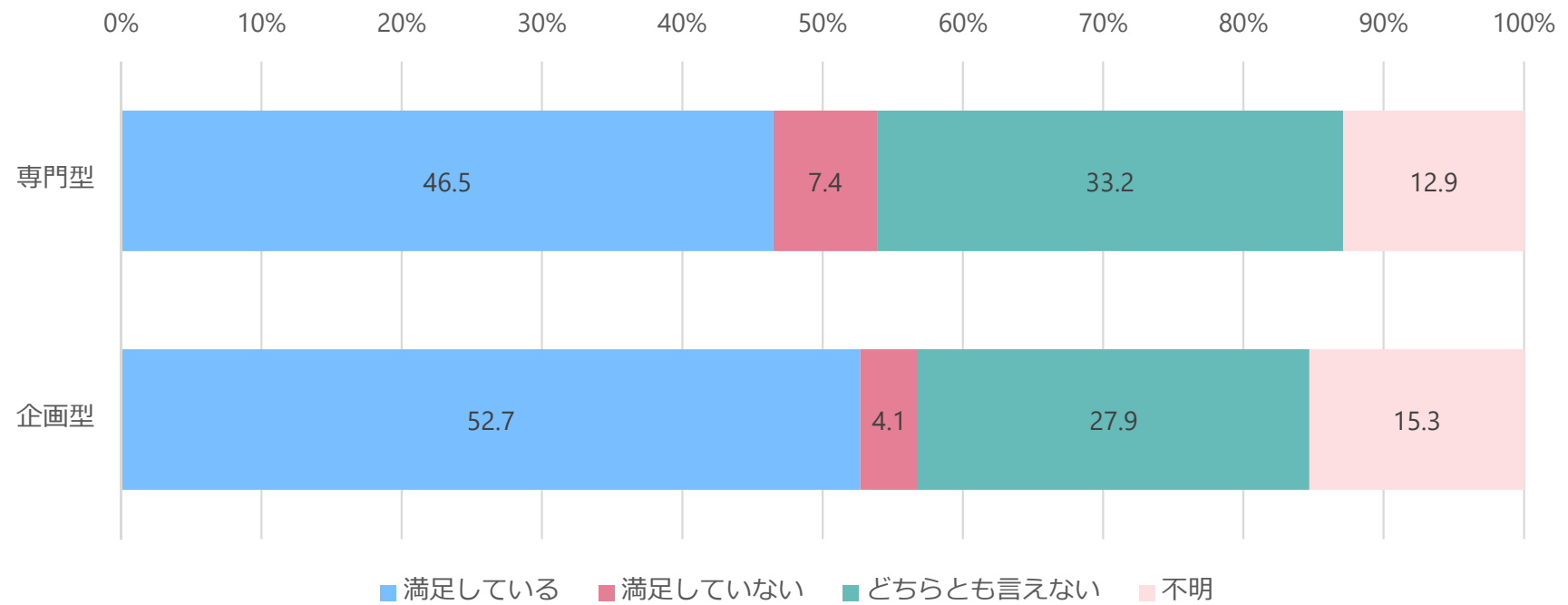
- メンタルヘルス

- 項目全体をみて評価すると、適用労働者と非適用労働者のグループ間に統計的に有意な差はない。

事業場に設けられている健康・福祉確保措置【事業場調査・適用のみ】



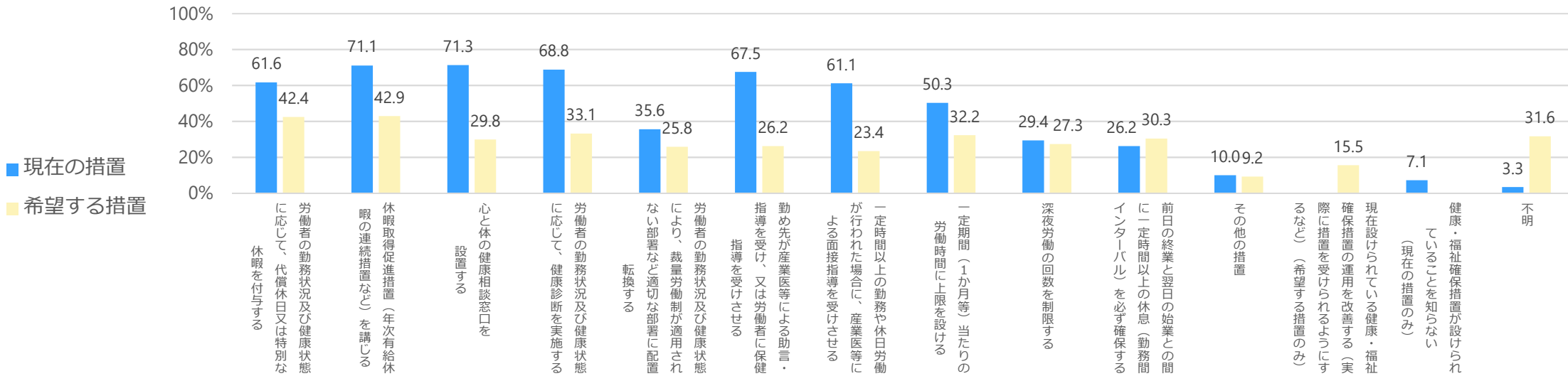
勤め先に設けられている現在の健康・福祉確保措置に対する満足度【労働者調査・適用のみ】



勤め先に設けられている現在の健康・福祉確保措置と希望する健康・福祉確保措置【労働者調査・適用のみ】

専門型

(複数回答)



企画型

(複数回答)

